

令和 3 年度鳥取県営病院事業

決算概要説明資料

病 院 局

令和3年度鳥取県営病院事業決算概要

病 院 局

1 概 要

- 令和3年度は病院事業全体では、経営状況を判断する経常損益は2,108百万円の黒字、純損益(経常損益+特別損益)は2,188百万円の黒字を計上した。
 ○病院別の経常損益は、中央病院は641百万円の黒字を計上(3年ぶりの黒字)、厚生病院は1,467百万円の黒字を計上(前年度に引き続き4年連続黒字)。純損益は、中央病院が720百万円の黒字、厚生病院が1,468百万円の黒字となった。
 ○累積欠損金は、病院事業全体で54億円に減少した。なお、現金・預金は十分に保有しており、当面の経営に支障はない。

2 収益的収入及び支出

(単位：百万円(税抜))

区 分	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	差 引 (A)-(B)	主 な 増 減 理 由 等
病院事業収益	29,840	27,233	2,607	
中央病院	19,854	17,965	1,889	
厚生病院	9,986	9,268	718	
医業収益	23,400	21,219	2,181	○入院収益及び外来収益の増
医業外収益	6,311	5,340	971	○補助金の増
特別利益	129	674	△ 545	○コロナ慰労金の減(396百万円)
病院事業費用	27,652	27,839	△ 187	
中央病院	19,134	19,748	△ 614	
うち減価償却費	2,145	2,042	103	
厚生病院	8,518	8,091	427	
うち減価償却費	617	476	141	○電子カルテシステムの償却開始
医業費用	26,056	24,112	1,944	○給与費の増(689百万円)、材料費の増(851百万円)、減価償却費の増(244百万円)
医業外費用	1,547	1,453	94	
特別損失	49	2,274	△ 2,225	○除却費の減(1,827百万円)、コロナ慰労金支給の減(396百万円)
経常損益	2,108	994	1,114	(医業収益+医業外収益) - (医業費用+医業外費用)
中央病院	641	△ 204	845	
厚生病院	1,467	1,198	269	
純損益 (収入-支出)	2,188	△ 606	2,794	経常損益+特別利益-特別損失
中央病院	720	△ 1,783	2,503	
厚生病院	1,468	1,177	291	
現金・預金残高	10,183	8,236	1,947	
中央病院	5,281	4,469	812	
厚生病院	4,902	3,767	1,135	
累積欠損金 (当年度未処理欠損金)	△ 5,411	△ 7,600	2,189	
中央病院	△ 3,207	△ 3,927	720	
厚生病院	△ 2,204	△ 3,673	1,469	

3 資本的収入及び支出

(単位：百万円 (税込))

区 分	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	差 引 (A)-(B)	備 考
資 本 的 収 入	1,580	3,357	△ 1,777	
企 業 債	549	2,027	△ 1,478	建設改良費に充当
負 担 金	869	622	247	企業債償還金に充当
補 助 金	74	442	△ 368	建設改良費に充当
一般会計精算金 受	88	265	△ 177	一般会計精算金(※)の後年度受入
その他の収入	0	1	△ 1	
資 本 的 支 出	3,430	4,808	△ 1,378	
建 設 改 良 費	665	2,500	△ 1,835	
企業債償還金	2,765	2,308	457	
補助金返還金	0	0	0	
収 入 一 支 出	△ 1,850	△ 1,451	△ 399	
中 央 病 院	△ 1,565	△ 1,162	△ 403	
厚 生 病 院	△ 285	△ 289	4	

※一般会計精算金：過年度に交付された病院事業交付金の精算。

■主な整備事業

【中央病院】

○医療機器等整備事業 312百万円

(電子カルテサーバー70百万円、診療情報統合管理システム55百万円ほか)

【厚生病院】

○電話交換機設備更新工事 37百万円

○医療機器等整備事業 277百万円

(血管造影X線診断装置172百万円、超音波画像診断装置11百万円ほか)